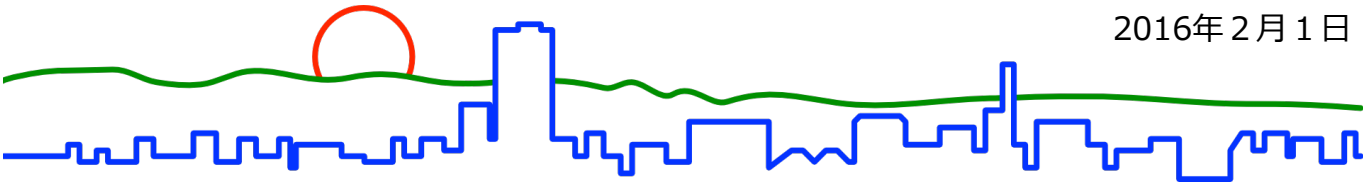
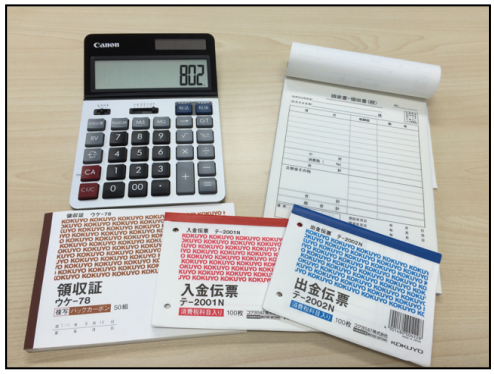
はちおうじ総務相談所　事務所通信　第５号

2016年２月１日



会計とクラウドと私



行政書士専用の領収書など

はちおうじ総務相談所の長岡です。個人事業主につき、12月決算で３月に確定申告をしています。2011年の４月に開業したので、今回が５期目です。同業者の中には、申告前のぎりぎりになってから集中して１年分の仕訳をするようなツワモノもいるようですが、私は開業当初から月ごとに記帳していました。

毎月の初旬に前月の記帳をしては、業績不振を数字であらためて確認して、よく落ち込んでいたものです。もう少し頻繁に見直すべきだとは感じていたのですが、会計ソフトがWindowsでしか動かなかったため、どうしてもまとめて集計となっていました。

そのようなこともあって、今年からクラウド会計システムを利用してみることにしました。銀行口座やクレジットカードの情報を登録しておくと、取引があったときに自動で仕訳をしてくれる優れものです。もちろん、Macでも動きます。

使い始めてから１か月ほどが経過した現時点では、導入して本当によかったと感じています。入力作業が簡素化され、なおかつ正確性が上がるという直接的な効果だけでなく、リアルタイムで数字を確認できるようになったのがありがたいです。

もちろん、それだけで急に業績が改善されるわけではないでしょう。しかし、日常的に数字を確認していくことで、営業活動にも身が入りますし、収益に見合わない支出を減らすことにもつながりそうです。入力担当とは別に、閲覧できる人の設定もできますので、「会計は経理担当に任せたまま」という方々も、導入を検討してみてはいかがでしょうか。

ただ、とくに数字の動きがないことはわかっていても、なんとなくログインしてしまうことがよくあるので、会計に携わる時間はむしろ増えたのではないかと感じる今日この頃です。

今月の予定（2016年２月）

3日（水）節分

16日（火）確定申告受付開始（３月15日まで）

今月の推薦図書　vol. 5

『合理的なのに愚かな戦略』
ルディー和子 著　2014年　日本実業出版社

論理的に戦略や計画を練ったとしても、それを実行するか否かの決断をするときには感情的な要素も影響するでしょう。大企業の経営陣には優秀な人たちが集まっているはずなのに、ときにとんでもない失敗を犯すのには、そういった原因があるようです。

とはいえ、感情を込めず機械的に業務をこなしていればよい、というわけではもちろんなく、自社の商品やサービスに自信を持って、それこそ顧客の感情を揺さぶるような情報発信をしていくことも大切なのだそうです。一般消費者は理詰めで買い物しないでしょうし。

そして、自社の特色をわかりやすく伝える手段として、ストーリーを語ることが推奨されていました。潜在する魅力を掘り起こし、ストーリー化して利害関係者に伝えていく……「知的資産経営」という言葉こそ用いられてはいませんが、考え方は同じでしょう。

この連載もしぶとく続けていけば、いつか事務所のストーリーを構成する一部になりそうです。もっとも、連載の前提として事務所を続けていく必要があるので、もう少し論理的に戦略を練らないといけないのでしょうが……。

今月の推薦映画　vol. 5

『マネーボール』
ベネット・ミラー 監督　2011年

統計を利用して、実績に比べて報酬の低い選手を見つけ出し、その「お値打ち」な選手を引き抜いてくることによって、戦力も資金も不足していた野球チームを立て直した男のお話です。実話を基にした作品で、大リーグのアスレチックスがモデルになっています。

さほど活躍していない印象の選手であっても、データの切り分け方によっては高く評価されることがあり、その起用を巡って監督や他の選手と対立する場面もしばしばです。しかし、周囲から批判されても、主人公は自分の意見を押し通していきます。

当時はまだ実績のなかった理論に着目し、それに賭けて最後まで突き進む原動力となったのは、主人公の信念だったのではないでしょうか。そして、そこには選手としての経歴や、離れて暮らす娘への思いなどが影響していたのかもしれません。

また、データを分析して主人公を補佐したのは、他のチームでは理論を認められずにくすぶっていた人材でした。正確な情報とそれを分析する論理が重要であるのは間違いないのでしょうが、それで結果を出せるかどうかは、データを利用する人間次第なのかなと感じました。

編集後記

確定申告の時期ということで、新しい会計ソフトを導入した話を一面に持ってきました。クラウド化して数字を確認する頻度が上がったため、「数字を意識することの大切さ」をテーマに推薦図書と映画を選んだはずなのですが……。

どちらも「数字（理論）だけでなく感情も大切」みたいな話になってしまいました。途中で気づいたものの方向を修正できず、自分の弱点をあらためて感じた次第です。論理的な思考や文章作成の練習をしたほうがよいのかもしれませんね。

はちおうじ総務相談所　事務所通信　第５号　（2016年２月１日発行）
発行責任者：長岡俊行（行政書士・社会保険労務士・経営革新等認定支援機関）
お問い合わせ先：042-636-4000　nagaoka@802soudan.jp